

「この1冊が、わたしを変える。」大人気のライト文芸レーベル スタートズ出版文庫新刊 11月28日 (月) 全国書店にて発売開始!

小説投稿サイト「野いちご」「Berry's Cafe」「ノペマ!」を運営するスタートズ出版株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:菊地修一)は「スタートズ出版文庫」の新刊を、11月28日(月)より全国書店にて発売開始いたします。

■スタートズ出版文庫新刊情報>> <https://novema.jp/bookstore/startz/202211>

■『ノペマ!』<https://novema.jp/> ■『野いちご』<https://www.no-ichigo.jp/> ■『Berry's Cafe』<https://www.berrys-cafe.jp/>

『夜に溶けたいと願う君へ』

音はつき(おとはつき)／著、イラスト:ゆいあい
定価671円(本体610円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1356-2

【あらすじ】 高2の色葉は裕福な家で育ち、妹は天才ピアニスト。学校ではみんなから頼られる優等生だが、毎晩のように家を出て夜の街へと向かってしまう。誰にも言えない息苦しさから逃げるように——。そんなある夜、同じクラスの瓦井睦と家出中に偶然出会う。学校でも浮いた存在の彼と隠れて会ううち、色葉は次第に“いい子”を演じていた自分に気づく。家にも学校にも居場所がない色葉に、睦は「苦しかったら逃げたらいい」と背中を押してくれて——。



『春夏秋冬あやかし郷の 生贄花嫁』

琴織ゆき(ことおりゆき)／著、イラスト:桜花舞
税込704円(本体640円+税10%)
ISBN: 978-4-8137-1357-9

【あらすじ】 かつては共存していた人と妖。だが、戦により世界は隔てられ、その真実を知るのは今や江櫻郷の民のみとなった。そんなある日、人と妖の世界を繋ぐ冥楼河に季節の花が流れてくる。それは、妖の長に生贄を差し出さなければならない知らせだった——。生贄となった少女は方舟に乗ってゆっくりと霧深い河川を進み、やがて妖の世界へとたどり着く。そこで待っていたのは……？ これは、天狗・朔弥、鬼・和月、狐・綴、白竜・閻の生贄として召し出された少女たちが、愛を知り、幸せになるまでの4つのシンデレラ物語。





『わたしを変えた恋』

櫻いいよ(さくらいいよ)、此見えこ(このみえこ)、水瀬さら(みなせさら)、望月くらげ(もちづきくらげ)、犬上義彦(いぬかみよしひこ)／著、イラスト:まかるんK
 税込704円(本体640円+税10%)
 ISBN: 978-4-8137-1358-6

【あらすじ】 転校生の彼と出会い、諦めがちだった性格が変わっていく女の子(『ラストメッセージ』望月くらげ)、「月がきれい」と眩き、付き合うことになったふたり(『十六夜の月が見ていた』犬上義彦)、毎日記憶を失ってしまう彼女に真っすぐ向き合う男の子(『こぼれた君の涙をラムネ瓶に閉じ込めて』水瀬さら)、大好きな先生に認めてもらいたくて奔走する女の子(『なにもいらない』此見えこ)、互いに惹かれ合ったふたりの最後のデートの一日(『このアイスキャンディは賞味期限切れ』櫻いいよ)。恋するすべての人が共感する切ない恋の短編集。



『平安後宮の没落姫』

藍せいあ(あいせいあ)／著、イラスト:甘塩コメコ
 税込638円(本体580円+税10%)
 ISBN: 978-4-8137-1359-3

【あらすじ】 有力者であった父を亡くし、従姉の慶子とその家族に虐げられてきた咲子。ある日、慶子に連れられ侍女として後宮入りすると、そこで出会った帝・千暁は、幼い頃から想い続けてきた初恋の人で…!? 千暁は咲子に和歌を送ることで十年来の愛を告げ、妃として寵愛する。身分の低い侍女の自分が、慶子を差し置いて帝と結ばれることなどないと考えていた咲子。しかし、「俺の皇后になるのは、お前以外考えられない」と千暁からさらなる愛を注がれて…!? 平安後宮シンデレラストーリー。

■小説投稿サイト「ノバマ！」

スタートズ出版初の全年齢男女向け小説投稿サイト。ライト文芸、キャラ文芸、一般文芸、ライトノベルなど、あらゆる小説ジャンルを包括して展開。サイトに投稿された作品は、「スタートズ出版文庫」や単行本として積極的に書籍化を行っていくほか、今後はさらなる刊行書籍のジャンル拡張も予定。 <https://novema.jp/>

◆お問い合わせ先：スタートズ出版株式会社 広報担当 佐々木

TEL:03-6202-0311 Mail: contact-stp@starts-pub.jp